

ヨリ昨日池主事、提案依り在京會合会議ヲ開催。其の結果昨日本來タル額以上ニ昇ルコトハ会社、現状ヨリ甚々困難ラアルク種々該得シ整理ニ最後的、又爲歎トシ夏ニ國ヲ追加シ合計八千円トシシルニヨリ之ニテ承認セヨレ度述ヘシル。

五月終業日一般ハ未タ解雇ノ承認シラサ、然年、水費ハ前者ニ不利ナシノ處リ最悪ノ場合シ想像シ解雇条件ノ権利旨アフルク紙コトシテハ最少限度九千五百円先ツ一万円シ土台トセネハ解雇承認ハ許可スルストハ不可能アリト述ヘ難翁共其ノ三場上、事務、述ハニ譲歩ノ不可能ナリ旨フ第迄ヘスノミナリシカ寺本事務所ト再度重複ニ詔トスル上明十二日午後一時ニ会見シヘシト述ヘニ合三時会見ラ了セリ

### 事業主側

會員社側ナリテハ現在ノ経営状態トシラノ最後案トシテ解雇

三 徒書口耳側  
会員社側入館歩工場再開始要求解雇並計及計一方針ニテ追ハシムシニヨトミ難ナルハ明クニシテ一般重役ノ空席ニ甚々強固ナル關係上寺本川田義重役ハ適當、時期ニ代理交渉員シ斧ケテ飽々近本案ニ最後案トシテ神シ通サントスル意図アリ

四 將來ノ豫想  
会員社ノ解決案ニ計スル意図ヲ探査スルニ至國側ハ經営員七十名ノ一ヶ月分、給料シ約二千三百円トシ六月分九千二百円ノ半當ラ計上シ一萬円ヲ最大限度トシニ支拂ニ當リ六ヶ月分一万三千八百円近要求シ更ニ爭議有、用合自給ノ文治ニ附加シテ解決ヤントスル意図アリ事業主側ハ八千円